

飛ヶ森キャンプ場内の防火水槽設置工事に着手

奥玉振興協議会など奥玉地区5団体連名で令和6年2月に市長へ要望書を提出していた「飛ヶ森キャンプ場内への防火水槽設置」について、今年度事業として工事が行われることとなり、施工業者等が決定しました。過日、関係者による現地での打合せ会も行われ、10～11月を中心に設置工事が行われる予定です。

◇契約工期：令和8年8月5日～令和9年1月14日

◇請負業者：有限会社 第一解体工業（千厩町磐清水）
キャンプシーズン中は利用者に配慮した形で工事が行われます。



R5.3.21 発生のキャンプ場内の火災

秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～30日(水)までの10日間

運動の重点

〈歩行者〉歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進

〈自動車〉夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶

〈自転車〉自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

スローガン 「黄昏に 一番星の 前照灯」

☆ 9月30日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。



生活道路における自動車の法定速度が引き下げ！！令和8年9月1日から

生活道路における自動車の法定速度が 60km/h から 30km/h に引き下げとなりました。特に道幅が狭い道路での安全運転を心掛けましょう！

生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用される、中央線や中央分離帯などがない比較的狭い道路のことです。道路標識等による指定がある場合は、その速度に従ってください。不明な点がある場合には、各警察署にお尋ねください。

【東磐井地区交通安全協会奥玉分会】



2027文芸いわい(第40号)作品募集 詩・短歌・俳句・川柳 10月末締切り

- 【自由テーマ】(1) 詩・短歌・俳句・川柳の作品で題材内容は自由、自作のもの
(2) 応募数は、一人につき詩は1篇、短歌5首、俳句5句、川柳5句
- 【特集テーマ】(1) 題材・内容は『もち』に関わるものとし自作のもの
(2) 応募数は、一人につき詩は1篇、短歌1首、俳句1句、川柳1句
※「自由テーマ」・「特集テーマ」の両方に応募できる。

応募用紙 奥玉市民センターにあり、希望者にお配りします。
締め切り 令和8年10月末日
応募先 奥玉市民センター（電話：0191-56-2950） 又は千厩芸文協事務局まで



令和8年9月中旬～10月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行事内容	場所等
15	火	9:30	せんまや里山塾「食べて健康コース④」	奥玉市民センター
16	水	9:00	あらたま水曜塾～おとな版～③（移動研修）	奥州市江刺方面
17	木	13:30	四季を楽しむ「俳句講座」②	千厩市民センター
20	日	9:00	第5回奥玉地区民ニュースポーツ大会	維新館・おくらんど
25	金	8:30	せんまや里山塾「ガーデニング実践コース④」（移動研修）	未定
3	土	13:30	学びの土曜塾⑤「写経体験とお守りづくり教室」	地藏院
3	土	13:30	第62回東磐井地区交通安全大会	藤沢文化センター「縄文ホール」
9	金	9:00	奥玉地区一人暮らし高齢者の集い「むつみ会懇談会」	南三陸町「ニュー泊崎荘」

おくたま歳時記 秋晴あきばれ



今年の高橋静主君が、奥玉地区の文化を伝えるために、この歳時記を編集しました。静主君の活動は、奥玉地区の文化を伝えるために、この歳時記を編集しました。

編集後記
今年の高橋静主君が、奥玉地区の文化を伝えるために、この歳時記を編集しました。静主君の活動は、奥玉地区の文化を伝えるために、この歳時記を編集しました。

“笑顔と自然”あふれる奥玉 ～守り・創り・育てる～ 奥玉振興協議会だより Okutama News

第 113 号
令和 8 年 9 月 10 日
発行：奥玉振興協議会
事務局＊奥玉市民センター内
電話：0191-56-2950
FAX：0191-56-2906

第54回 奥玉ふるさとまつり 天候にも恵まれ 8/15 「奥玉1300年～未来への夏」をテーマに盛会裏に開催

奥玉恒例の夏の風物詩「第54回奥玉ふるさとまつり」は、奥玉の地名発祥から1300年という節目の年をテーマに掲げ、今年も8月15日に開催され、大勢の来場者で賑わいを見せました。

オープニングは、奥玉を練習拠点に活動する「一関サークルバンド」の皆さんの吹奏楽演奏。次いで、各自治会チームなど約200名による盆踊りや小学生18名による太鼓演奏。特別出演の「レイアロハ」の皆さんのフラダンスショーなどで大いに盛り上がりを見せました。

千厩維新館では中高生「奥玉ジュニアリーダークラブ」による射的やスーパーボールすくいなどの出店も子どもたちに大人気でした。



小学生による太鼓演奏 名前入りのうちわも



手作り灯籠の展示



一関サークルバンドのオープニング演奏



レイアロハの皆さんのフラダンス



また、豪華景品の当たるお楽しみ抽選会や夜空を彩るスターマインなど約200発の打ち上げ花火も大好評で、「グルメ広場」の出店や屋台には行列ができ、大いに賑わいを見せました。

会場内には市民センター出前講座で制作の「灯籠作品」も展示され、「おくたまの夏」を演出しました。

令和8年熊本地震災害義援金「くまモン募金箱」 #熊本支援 第1回集約分として41,463円、日本赤十字社を通じて被災地へ 9/2

奥玉市民センターに7月29日から設置している「くまモン募金箱」の第1回集約分として41,463円を、9月2日に日本赤十字社若手県支部一関市地区（市役所千厩支所内）にお届けしました。この日は、奥玉振興協議会の村上達男事務局長が市役所千厩支所に義援金を持参し、菅原由幸支所長に直接手渡しました。

募金にご協力いただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。 ©2010 熊本県くまモン#熊本支援

©2010 熊本県くまモン #熊本支援



菅原千厩支所長（左）へ直接持参

とびがもり水車音楽祭 ♪ 3年ぶりに復活開催 8/30 「音をたがやし、タネをまく」 地域おこし協力隊など地元の若者が実行委員会

とびがもり水車音楽祭 2026（実行委員会主催）が8月30日に飛ヶ森キャンプ場で3年ぶりに復活開催されました。千厩川の源流の水を動力にした水車を利用したカラクリ演奏装置「ミル」と国内外の第一線で活躍するミュージシャンが一体となった演奏会に、スタッフを含め約200人が集まり、自然の中で奏でる音楽イベントを楽しみました。

2014年（平成26年）に始まったこの音楽祭は、2023年（令和5年）の第10回を持って一旦終止符を打ちましたが、これまでも中心的役割を担ってきた岡淳さんが発起人となり、市内で活躍する地域おこし協力隊員など地元の若者を中心に実行委員会を立ち上げ、「音をたがやし、タネをまく」をテーマに新たな体制で復活にこぎつけました。****



カラクリ装置「ミル」と音楽水車プロジェクトバンド

今回の音楽祭には、全国で活躍するジャズミュージシャンの岡淳さん、国内外の大物アーティストとの共演も多い打楽器奏者の岡部洋一さん、米国ニューヨークを拠点に活動



源流の水で回る水車と一曲ごとに調整が行われる「ミル」

するマルチ演奏家の山本祐介さんの3人による音楽水車プロジェクトバンドのほか、シンガーソングライター吉野崇さんとピアニストの古川大さんによるユニット takaTAKAα（タカタカアルファ）、ウクレレシンガーのツジヤマガクさんの3組が出演し、音楽水車が奏でる響きとの共演で聴衆を魅了しました。

実行委員長を務めた市地域おこし協力隊の藤枝幹太さんは、「これからもみんなで一緒に歯車を回し、新しい音楽祭として発展させていきたい」と語りました。

2026一関市花いっぱいコンクール審査結果 市全体 159 点の応募から選定 一般花壇部門で 中日向自治会女性部花壇が「教育長賞」 8/4

一関市民憲章推進協議会（畠山博会長）が主催する令和8年度の花いっぱいコンクールで、中日向自治会女性部の花壇が、市全体審査で一般花壇部門の教育長賞を受賞しました。

今年度は各地域審査が7月下旬に、市全体審査が8月4日に行われ、それぞれ次のとおり入賞花壇が決定。市全体で159件の応募がありました。

表彰は、10月21日（水）開催予定の市民憲章推進大会の席上で行われます。*****

■大規模花壇部門 (敬称略)			
◆地域の部	優秀賞	宝築老人クラブ	
◆個人の部	奨励賞	藤野 至秋	
■一般花壇部門			
◆市全体	教育長賞	中日向自治会女性部	
◆地域の部	最優秀賞	中日向自治会女性部	
	優秀賞	花賀自治会	
	奨励賞	松森ファミリー花壇	
	同	宝築ユートピアガーデン	
■プランター部門			
◆地域の部	奨励賞	奥玉保育園	
■チャレンジ部門			
◆個人の部	銀賞	菅野 孝	

奥玉地区の入賞花壇



中日向自治会女性部（最優秀賞・教育長賞）



宝築老人クラブ（優秀賞）



藤野至秋さん（奨励賞）



奥玉保育園（奨励賞）



花賀自治会（優秀賞）



松森ファミリー花壇（奨励賞）



宝築ユートピアガーデン（奨励賞）



菅野 孝さん（銀賞）

奥玉地区 交通安全スローイングビンゴ大会 特別ルールで意識啓発 8/26

奥老連と交通安全協会奥玉分会の主催による奥玉地区スローイングビンゴ大会が、8月26日に千厩維新館を会場に開催されました。

各老人クラブ7チームが参加し、交通安全を意識した特別ルールが採用され、違反すると減点される決まりで和やかに勝敗を競いました。

試合結果は、優勝が三沢チーム、準優勝は大平チーム、第3位は中日向チーム。敢闘賞は宝築チームでした。

当日は、市専任交通指導員の千田麗子さんによる「交通安全講話」も行われました。

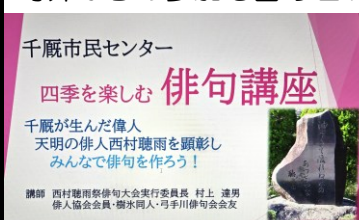


専任交通指導員による交通安全講話と交通安全タスキを付けた競技の参加者（千厩維新館）



千厩市民センター 四季を楽しむ「俳句講座」に協力 8/27&9/17

千厩市民センターと西村聴雨祭俳句大会実行委員会の主催による「俳句講座」の第1回目が8月27日に行われ、奥玉市民センターの村上達男所長が講師を務めました。参加者は、初心者から熟練者まで、町外からの参加も含め21名が受講しました。



講座では、ことばを大切にする一関市教育委員会の基本方針や「ことばのテキスト『言海』」の活用について触れながら、俳句をつくる心がけとして「発見」「把握」「描写」の大切さや俳句を楽しむための「吟行」の進めなどを通して、俳句づくりの「基本型」や「季語」「切れ字」についての講話が行われました。

千厩市民センターの金野富雄所長は、講座の開会あいさつで、「公の句座学べ学べと蝉時雨」との一句を寄せました。第2回講座は、9月17日（木）午後1時30分から千厩市民センターで開催されます。



「俳句講座」開講式（千厩市民センター）

おくたま農産 三沢のとうもろこし即売会 盛況のうちに終了 8/8~9

農事組合法人おくたま農産（小野寺勝義組合長）の「三沢のとうもろこし」の即売会が8月8日と9日の2日間行われ、大勢の来場者で賑わいを見せていました。折り込みチラシの効果もあり初日の販売開始時には、約60台の車が道路沿いに行列を作る盛況ぶり、交通整理や来場者への対応に追われていました。

今回の販売品種は、甘さと食感に優れた「味来（みらい）」で、収量や品質は概ね良好とのこと。1袋7~8本入りが1,000円と売れ行き好調でした。

作業班の皆さんは朝5時頃から当日販売分の収穫作業を行い、寺ノ沢地内の直売所テント・ハウス内では約30名が選別や袋詰め、贈答用の出荷作業に当たるなど活気があふれる即売会でした。

なお、今年の収穫作業は天候の影響などもあり、8月23日まで行われました。



次々と来場する車列への販売対応



ハウス内での選別作業

スポーツ健康部会 第5回奥玉地区民ニュースポーツ大会 9月20日開催

地区民の健康増進と体力の向上を図り、地域の親睦融和と生涯スポーツの推進を目指し、ニュースポーツ大会を開催します。各自治会長宛てに選手選考、取りまとめを依頼済みですので、奮ってご参加くださるようお知らせします。

◆日時 令和8年9月20日（日）午前9時~正午 ◆場所 千厩維新館・千厩おくらんど

◆競技種目 シャツフルボード／キンボール（千厩維新館／2種目）

巨大輪投げ／スローイングビンゴ（千厩おくらんど／2種目）

◆主 催：奥玉振興協議会（スポーツ健康部会） ◆後 援：一関市スポーツ協会

キンボール競技は
4人1チーム

